

学 校 生 活 の 心 得

岩国立本郷小中学校（中学部）

『社会に出ても通用する常識やマナーを身に付けよう』

I 学校生活

1 登校時間について

- ・通学路、交通ルールを守って登校しましょう。
- ・地域の方、先生方、友だちに気持ちのこもった挨拶をしましょう。
- ・8：05のチャイムまでにはカバンを片づけて席に着き、朝の会をはじめましょう。

2 授業について

- ・お互いに「お願いします」「ありがとうございました」をはっきりとした声で言いましょう。
- ・場に応じた服装で授業に臨みましょう。教室での授業では、制服が原則です。
 - ☆ 指名されたらはっきりと「ハイ」と返事をしましょう。
 - ☆ 休み時間のうちに授業の準備をしておき、チャイムの前に席に着きましょう。

3 学級当番について

- ・8：00までには朝の当番・係活動を開始しましょう。

<仕事内容>

- ・朝夕の教室の整理整頓をする。（窓の開閉、黒板の確認、机・イスの整頓、花の水かえなど）
- ・朝夕の短学活の司会を行う。
- ・授業前に黒板消しとチョークの確認をし、不足している場合は職員室に取りに来る。
- ・教室間の移動の場合には、電灯・冷暖房のスイッチ、表示を入切する。
- ・健康観察、学級日誌を記入し、担任・担当の先生に提出する。

4 給食について

- ・当番は帽子、エプロン、マスクを正しく着用して活動を始めましょう。
- ・衛生面に気をつけて、素早く配膳を行いましょう。
- ・当番以外の生徒は、配膳が終わるまで落ち着いた態度で待ちましょう。

5 清掃活動について（無言清掃）

- ・掃除開始1分前には掃除担当場所に行き、黙想をしましょう。
- ・清掃時は体操着またはジャージで行いましょう。
- ・清掃場所や方法を考え、自主的に時間いっぱい無言で取り組みましょう。
- ・清掃終了後は、担当場所で反省会を行い、取り組みを振りかえり、次に生かしましょう。

6 登下校について

- ・総下校時刻には校門を出て、寄り道をせずまっすぐ家に帰ろう。
 - 総下校時刻は、年間を通じて17:00です
- ・正門を頑張って登下校をしましょう。
- ・決められた通学路を右側（自転車は左側）を一路で通ろう。
- ・動物（猿・熊など）を見かけても、刺激しないようにしましょう。

自転車通学規定

- ・自転車通学は、八幡団地以遠を自転車通学の許可区域とします。また、けがや病気、その他の諸事情のある場合は、申請により一定期間の自転車通学の許可を検討します。
- ・土日祝日および長期休業中に学校で活動がある場合には、自転車通学生以外でもヘルメットを着用すれば自転車で登校してもよい。
- ・なお、自転車通学許可申請は年度ごとに実施し、許可を検討します。

平成28年3月改訂

7 服装・身だしなみについて

冬季

	岩国市立中学校標準服	学生服	セーラー服
上衣	ブレザー（3タイプより選択） 本郷中学校の襟章をつける	学生服（『黒』・つめえり）	セーラー服 （『紺』・白線3本）
下衣	スラックス（2タイプより選択） またはスカート	学生ズボン	ひだスカート

夏季

	岩国市立中学校標準服	学生服	セーラー服
上衣	白を基調とした開襟シャツ、 長袖カッターシャツまたはポロシャツ （指定はありません）	白を基調とした開襟シャツ、 長袖カッターシャツまたはポロシャツ （指定はありません）	白を基調とした開襟シャツ、 長袖カッターシャツまたはポロシャツ （指定はありません）
下衣	スラックスまたはスカート	学生ズボン	ひだスカート

- ・冬季のブレザーの下には、夏季の上衣を着用する。
- ・制服の下に着る物は華美な色は避け、透けて見えたり、はみだしたりしないこと ※フード付きのものは不可。
- ・スカート丈はひざが隠れる程度。
- ・スラックスの丈は引きずらない程度の適切な長さ

- ・登校時は制服、下校時は体操着・ジャージも可。
- ・冬季は防寒着も着用可。ウインドブレーカーなどの屋外用の防寒着を着用する場合には、室内では脱ぐ。

靴 通学：『白を基調とした運動靴』または『黒の革靴』。

革靴を履く場合には体育用の運動靴を持参しておく
上履き：白を基調としたもの

靴下 『白』『紺』『黒』『グレー』（ワンポイント可）

※ 短すぎない（くるぶしが完全に隠れる長さ）。ゆるすぎない。

頭髮 清潔な髪型

- ・髪が伸びたら、後ろで1つか2つに束ねる。または清潔感のある長さに切る。
- ・髪やまゆを加工しない。基本的に左右対称であること。

カバン 第1カバン：『黒』か『紺』の学生カバン、学校が示したスリーウェイバッグ、またはそれに準じた通学用のスリーウェイバッグ のいずれか

第2カバン：学校指定のナップサック（緑）

- ・目印のためのキーホルダー・お守り等は、大きすぎないもの1つまで。
- ・第1カバンに入りきらないもの（体操服・水筒等）を、第2カバンに入れる

8 所持品について

- ・ 集金などのお金、保健調査やアンケート等は、朝一番に直接先生に手渡しましょう。
- ・ 不必要なお金は持ってこない。持ってきた場合は担任の先生に預けましょう。
- ・ 雑誌や携帯電話など、学習に必要なものを持ってこないようにしましょう。

☆ 持ち物には必ず記名をしよう。

9 職員室への入退室等について

- ・ 入室前には服装を整えましょう。(防寒着は着用しない。荷物は外に置いて入室する)
- ・ 職員室からもの(カギなど)を持っていく場合、必ず先生から手渡しで受け取って持っていく。
- ・ 入室の仕方

① 戸を静かに開けて用件を伝える

(例)「失礼します。〇年の〇〇ですが、〇〇先生に△△を提出しに来ました。」など

② 先生の許可無く入り口付近の白線から先には立ち入らない。

- ・ 退室の仕方

① 出口で先生方の方を向く。

② 「失礼しました」と言って戸を開け、退室する(退室時、きちんと向き直りましょう。)

☆ “だれが” “だれのところに” “何をしにきたのか” はっきりわかるように大きな声で。

☆ 礼儀や敬語について勉強する絶好のチャンスです。正しいマナーを心がけましょう。

☆ 用事が済んだらすぐに退室しましょう。

II 家庭生活

1 土・日・祝日・長期休業中について

- ・ 部活動については、顧問の先生の指示に従って行動しよう。
- ・ 学校に用事があって登校する場合(部活動に参加、忘れ物をとりに来るなど)は、授業日と同じ服装(制服または体操服・ジャージ)で登校しましょう。
- ・ 教室やグラウンド等を利用する場合は、学校におられる先生に許可を得てから利用しましょう。
- ・ 家族、地域とのふれあいを大切にしよう。

☆ 家の手伝い・地域の奉仕活動などすすんで行いましょう！

2 校区外へ出かける時は

- ・ 場にふさわしい、中学生らしい服装をしましょう。
- ・ 生徒同士での外出は、時間や行き先等を保護者に伝え、保護者の了解を得るようにしよう。
- ・ 時期・季節により、感染症対策をしっかりと行いましょう。